

20代でホッカイドウ競馬 リーディングジョッキー!

先輩の声を聞く



ホッカイドウ競馬所属
オチアイ ゲンタ
落合 玄太 (96期騎手課程修了)

1998年生まれ。2018年騎手免許取得。
2022年はキャリアハイとなる145勝を挙げ、ホッカイドウリーディングジョッキーとなった。田中淳司厩舎所属、勝負服は黒・黄色うろこ、袖黄一本輪。

教養センターでは日々の訓練や制限のある生活で沢山苦労する事があると思いますが、その先にプロ騎手として活躍する未来を夢見て諦めずに頑張ってください。

騎手という職業は個人プレーだと思われがちですが、レースに行くまでには沢山の人が関わっていて、関係者で丸となって勝利を目指すチームプレーです。だからこそレースの大小に関わらず、勝った時には沢山のひと勝利の喜びを分かち合える素晴らしい職業です。結果を求められる厳しい世界ですが、レースに勝った時の喜びは他の何にも代えられないほどの嬉しさがあり、やりがいを感じます。

プロ騎手になって僕たちと一緒に沢山のいいレースを作りましょう!

message 教官からのメッセージ



大学馬術の全国大会経験者、元地方競馬騎手。
経験豊富な教官たちが、確かな指導を行います。

騎手を目指すにあたり、プロのアスリートとして全力を発揮するための精神、技術の鍛錬・社会人として自覚ある行動をするための人間性向上。つまり、人を魅了し、人に見られる立場になる覚悟をもって高みを目指し続けることが求められます。

トップジョッキーと呼ばれる人たちほど貪欲ですし、それが一流にさせ、一流で居続けられるエネルギーだと思えます。

センターは親元を離れて、寄宿舎での団体生活になります。不安もあると思いますが、我々スタッフは全力でサポートします。同じ目標を持った仲間と切磋琢磨して、プロの騎手を目指しましょう!

騎手候補生入所試験

受験資格について

年齢 中学校を卒業した者または卒業見込みの者で、入所する年の4月1日時点の年齢が20歳以下の者

体重 基準日(4/1)時点の年齢ごとに定められた規定体重以下

乗馬経験
不問
(審査の対象としません)

年齢区分		体重
15歳以上	15歳6か月未満	45.0キロ
15歳6か月以上	16歳未満	45.5キロ
16歳以上	16歳6か月未満	46.0キロ
16歳6か月以上	17歳未満	46.5キロ
17歳以上		47.0キロ

色別力、聴力、健康状態 | 騎手としての業務を行うのに支障がない者

視力 両目とも0.6以上(ソフトコンタクト使用可) ◀制限が緩和されました

試験科目 身体(体重・視力等)、運動機能(体力測定)、人物(面接)

入所中に必要な費用

食費 約 89 万円(約19か月、1日:1,530円)

入学金及び授業料は無料!食費のみとなります!通信費、日用雑貨購入費、嗜好品購入費等、日常生活における経費については、自己負担となります。

※食費は、原則として学期毎の納入となります。(第4学期の競馬場実習期間中は、食費は別途必要です。) ※騎手候補生の家庭状況により負担が困難と認められる場合には、徴収を猶予する制度があります。 ※受験資格、試験科目、費用は改定することがあります。

試験・入所時期

応募	試験	入所	課程期間
9月	1月	4月	24か月

NAR 地方競馬教養センター

〒329-2807 かわとこ
栃木県那須塩原市接骨木443

JR東北新幹線那須塩原駅から
タクシー・車で15分

騎手志望者、保護者の見学は随時受付しています。
月～土の午前中の騎乗訓練時間帯がおすすめです。

見学・入所等に関する
問い合わせは… TEL:0287-36-5511(代)
E-mail:jockey@nar.keiba.go.jp

詳細はインターネットで ▶ <https://www.keiba.go.jp/> 教養センター | 検索



Twitter



HP



Instagram

写真:NAR、いちかほ



渡邊 竜也
第95期騎手課程修了

笠松競馬
年間最多勝
記録更新

The National
Association of
Racing

地方競馬教養センター

騎手課程



落合 玄太
第96期騎手課程修了

2022年
ホッカイドウ競馬
リーディング

駆けろ!

地方競馬の魅力

地方競馬は都道府県や指定市町村(特別区を含む)が主催する競馬です。地方競馬の主催者は全国で14団体あり、全国12都道府県にある全15カ所の競馬場で平日・休日問わず、年間を通してほぼ毎日、どこかの競馬場で開催されています。

自分次第で大きなチャンスをつかむ事ができる

自分を信じて努力を続ければ、いつかそれが実を結ぶ時が来る。また、実力があれば若くして大きな活躍をする事もできる職業です。

騎手は長く続けられる職業

騎手の世界では20代、30代とキャリアを重ねるうち、経験が豊富になり、40代に円熟期を迎える騎手も珍しくはありません。中には、還暦60歳を超えてなお第一線で現役の騎手も。

topics トピックス



令和3年10月、新本館を新設しました。

訓練・施設見学のご案内

騎手課程の受験を希望する方を対象に、訓練・施設見学を実施しています。現在在籍している騎手候補生の日課(騎乗訓練、厩舎作業など)を実際に見学することができます。希望される方は地方競馬教養センターまでお問い合わせください。

騎手になるために。技術・教養を学ぶ2年間



地方競馬のジョッキーを目指す 騎手候補生の一日の生活(例)

5:30	起床	床
5:35	体重測定	
6:00	体操	
6:15	厩舎作業	
7:50	朝食	
8:30~11:30	騎乗訓練	
12:00	昼食	
13:15~14:50	学科授業	
15:00~17:00	厩舎作業・馬手入れ	
18:00	夕食	
18:30	自主トレ・自由時間等	
21:15	消灯	

※夏季は涼しい早朝に訓練を行うほか、休日や行事の開催で変更となる場合があります。

同じ夢を目指す仲間たちとの、かけがえのない日々

未来のホースマンの最新情報はこちら

騎手デビュー!

地方競馬教養センターで学び、騎手デビューした生徒は日本中の競馬場で騎手として活躍しています!

